



RECRUIT

キャリアに強い法政大学

キャリアセンター事務部長 藤野 吉成

キャリアセンターではこれまで、さまざまな改革を実行してきましたが、社会的な使命の一環として未定者を一人でも減らすため、夏季休暇前から4年生で連絡の取れない学生に対して、約2万回の連絡を試み、未定の学生を特定し、個別相談を

多くの大学がキャリアに強いことをキャッチフレーズに挙げてPRを行っています。本学もキャリアに強い法政大学を標榜していますが、他大学と一線を画す内容を就職支援という側面から、皆さまに紹介したいと思います。



キャリアセンター外観

中心にさまざまな支援の取り組みを行っています。このような一丸となった支援を進める大規模な大学のキャリアセンターは多くありません。この取り組みは、5年前に現場から提案され、年々成果を上げています。

しかし、本学の就職支援はキャリアセンターだけでなく、複数部署の職員が学生と共にキャリア支援を行っています。個々の先生方が熱心に学生の相談を受けたりしていることを聞いております。今では世間でも名高い自主マスコミ講座は1988年に設立されました。当時の法政をもつとメジャーにしたいという数名の職



キャリアセンターではこれまで、さまざまな改革を実行してきましたが、社会的な使命の一環として未定者を一人でも減らすため、夏季休暇前から4年生で連絡の取れない学生に対して、約2万回の連絡を試み、未定の学生を特定し、個別相談を

多くの大学がキャリアに強いことをキャッチフレーズに挙げてPRを行っています。本学もキャリアに強い法政大学を標榜していますが、他大学と一線を画す内容を就職支援という側面から、皆さまに紹介したいと思います。

中心にさまざまな支援の取り組みを行っています。このような一丸となった支援を進める大規模な大学のキャリアセンターは多くありません。この取り組みは、5年前に現場から提案され、年々成果を上げています。

しかし、本学の就職支援はキャリアセンターだけでなく、複数部署の職員が学生と共にキャリア支援を行っています。個々の先生方が熱心に学生の相談を受けたりしていることを聞いております。今では世間でも名高い自主マスコミ講座は1988年に設立されました。当時の法政をもつとメジャーにしたいという数名の職

就職状況については、
後援会ホームページから
ご覧いただけます。



ない宝であり、これがキャリアに強い法政大学の真の姿なのだろうとつくづく感じています。それを背景に、近い将来、「キャリアに強すぎる法政大学」と呼ばれる日がくることを夢見しています。



SUPPORTER'S ASSOCIATION NEWS

後援会だより



後援会の活動報告

後援会の多岐にわたる活動についてご紹介します

後援会会長からメッセージ

2024年を迎えるに当たって



法政大学後援会会長
和佐原 征一郎
(舞子/現代福祉学部)

平素より、法政大学後援会の活動にご理解およびご協力を賜り誠にありがとうございます。

2023年においては、新型コロナウイルス感染症に対する感染法上の位置付けが2類相当から5類感染症に移行されたことにより、学生の皆さんの生活も日常を取り戻し、キャンパスで学生の晴れやかな笑顔が見られるようになったことは、保護者の一人としても非常にうれしく思っています。

また、私どもの後援会活動も本格的に再開することができるようになりました。全国の各支部における総会および父母懇談会も参加者の制限を設けず開催することができ、それぞれの会合に後援会本部役員も参加させていただきました。さらに、支部の皆さまとお会いし、子どもを

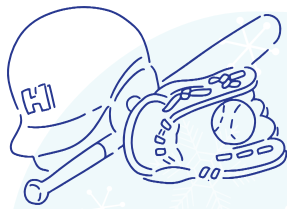
法政大学に通わせる保護者同士、直接お話しする機会を得ることができましたことを非常にうれしく思いました。そして、法政大学の卒業生組織である各地域の校友会の皆さまにもご同席いただくなど、コロナ禍により中断した時を経て関係団体の皆さまとの連携も深めることができました。

10月に市ヶ谷・小金井・多摩の3キャンパスにおいて首都圏父母懇談会を開催し、多くの会員の皆さまにご来校いただきました。学部別懇談会およびキャリアセンターによる説明を通じて、法政大学の「今」と最新の就職状況をご理解いただくことができたのではないのでしょうか。また、各キャンパスの見学ツアーでは、ご子息ご令嬢が毎日を通い、勉強や課外活動、そして友人と語らう姿を思い浮かべながら参加者の皆さまがキャンパスを回られ、感慨深く思われた方も多かったと思います。私も学生の皆さんと話をしながら、笑顔で物事に一心に取り組む姿を見て非常に頼もしく、その目の前に広がる

希望に満ちた前途洋々の未来を心から応援し続けたいと思えました。さらに、時を同じくして1947年に組織が誕生した関西大学の保護者組織である教育後援会とお互いの活動内容の情報交換ならびに活動を充実させるための研修を市ヶ谷キャンパスで行いました。法政大学と関西大学は共にポアソナード博士と所縁を持つ大学であり、双方の後援会組織は「学生の学びを支援する」という共通の目的を持っています。

2024年も全国の会員の皆さまと一緒により良い後援会活動を実現してまいりたいと思っております。皆さまにとって2024年が幸多い年となりますよう祈念申し上げます。





BASEBALL

ありがとう～感謝

体育会応援 野球部 親からの応援メッセージ

私は、いろいろな球場・いろいろなカテゴリーの野球を多く見てきましたが、やはり、東京六大学野球・神宮球場は特別な雰囲気があり、初めて見た時は圧巻でした。特にチアを含めた応援団は、唯一無二のものだと感じました。去年観戦した時は負けました。勝利の美酒ということ

は、いろいろな球場・いろいろなカテゴリーの野球を多く見てきましたが、やはり、東京六大学野球・神宮球場は特別な雰囲気があり、初めて見た時は圧巻でした。特にチアを含めた応援団は、唯一無二のものだと感じました。去年観戦した時は負けました。勝利の美酒ということ



大分県支部支部長 瀧 和彦 (伸之介/法学部)

はじめまして、法政大学後援会大分県支部の瀧と申します。

令和5年9月16日(土)、大分県から支部会員3名、校友会等3名の応援団を形成し、東京六大学野球・対立教戦の応援に行っていました。

また、現地では大分県支部の良き理解者である大学職員や大分県出身現役野球部員・学生・校友会の方と合流しました。

私は、いろいろな球場・いろいろなカテゴリーの野球を多く見てきましたが、やはり、東京六大学野球・神宮球場は特別な雰囲気があり、初めて見た時は圧巻でした。特にチアを含めた応援団は、唯一無二のものだと感じました。去年観戦した時は負けました。勝利の美酒ということ



神宮球場チケット売り場前

た。令和2年春以来の優勝を目指し、優勝回数47回単独1位に返り咲いてほしいです。これからはABEMAで観戦し応援しています。野球部の皆さん頑張ってください。また、応援に参加された皆さま、当日は蒸し暑い中お疲れ様でした。来年も応援しましょう。当日お世話をしていただきました大学職員の皆さま、ありがとうございました。次に、我が息子伸之介へ、産まれてきてくれて「ありがとう」。妊娠4カ月の時に切迫流産と診断され、高い確率で助からないでしょうと医師に告げられました。しかし、本人の生命力が勝り、見



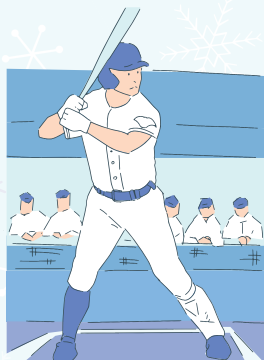
大分県支部 集合写真

事3418グラムで元気に産まれてきてくれました。その伸之介は、ソフトバンクジュニアに選ばれ、法政大学野球部にスポーツ推薦で入学するまでに成長しました。今は経験したことのない戦いに挑んでいると思いますが、最後まで諦めずに頑張ってください。

最後にありますが、これから就職活動が始まります。お父さんの好きな言葉に、「人のご縁でつくく生きろ！」(著者中村文昭)というものがあります。決して他人頼みということではありません。自分一人の力でできることは限られています。出会った人たちに「感謝」の気持ちを忘れずに

法政大学後援会事務局

所在地 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 法政大学九段校舎4F
TEL 03-3264-9350
FAX 03-3264-9367
E-MAIL koenkai@hosei.ac.jp
後援会ウェブサイト https://www.hosei-koenkai.org/



しっかりと人脈・人望をつくっていただく。伸之介には、人のご縁でつくく生きてほしいです。お父さんとお母さんは、一生伸之介の応援団です。



REPORT

首都圏父母懇談会市ヶ谷キャンパスレポート



首都圏父母懇談会 副実行委員長 市ヶ谷キャンパス 渡邊 千恵 (恵菜/人間環境学部)

10月1日(日)市ヶ谷キャンパスで首都圏父母懇談会が開催されました。今年はコロナ禍以降の規制が解除され、以前に行われていたイベントを再開しようと実行委員全員が高いモチベーションで準備を開始。コロナ禍前を知る役員はほとんどいませんでしたが、積極的に意見交換しゼロから作り上げていきました。そ



キャンパスツアー受付

して、大学の全面的な協力も得て学生食堂の営業、法政ミュージアムの開館が実現できました。事前登録では1100人を超える来校申し込みがありましたが、教室の定員枠制限から来校登録を締め切った学部もありました。登録できなかった方々にはオンラインによる同時配信で参加していただきました。来校できなかった会員の皆さまには申し訳なく思います。事前登録の仕事については今後の課題とし、改善策を検討していきたいと思えます。また、昨年と比べ来校者数はかなり増加しましたが、二次元コードによる受付システムを今年から導入し、スムーズに入場していただくことができました。一方でシステムには改善の余地があると反省もしています。学生サークルイベントはスカイホールで開催し、会場に入りきれないほどの来場者で大いに盛り上がり、学生たちはすてきなパフォーマンスで応えてくれました。学生食堂では復刻版の人気メニューなど、多くのメニューを準備



学生によるキャンパスツアー

品が続出しました。キャンパスツアーは学生スタッフの協力を得て、約600名の方々に参加していただきました。案内役の学生たちの明るさと高いスキルで満足いただけたと思います。図書館や市ヶ谷田町校舎(デザイン工学部)、法政ミュージアムにも多数の方々に訪問していただきました。このイベントを絶対成功に導きたいと熱き思いで準備した市ヶ谷キャンパス実行委員に加え、後援会和佐原会長を筆頭に市ヶ谷キャンパス以外の役員の方々にもお手伝いいただき、



後援会 市ヶ谷キャンパス実行委員会集合写真

首都圏父母懇談会を成功させることができました。最後に、ご参加いただいた後援会員の皆さま、ご協力いただきました大学関係者の皆さま、後援会事務局の皆さま、後援会役員の皆さま、イベントに参加してくれた学生の皆さまに心より感謝申し上げます。来て、見て、実感いただけましたら市ヶ谷キャンパス実行委員一同、幸いに思います。